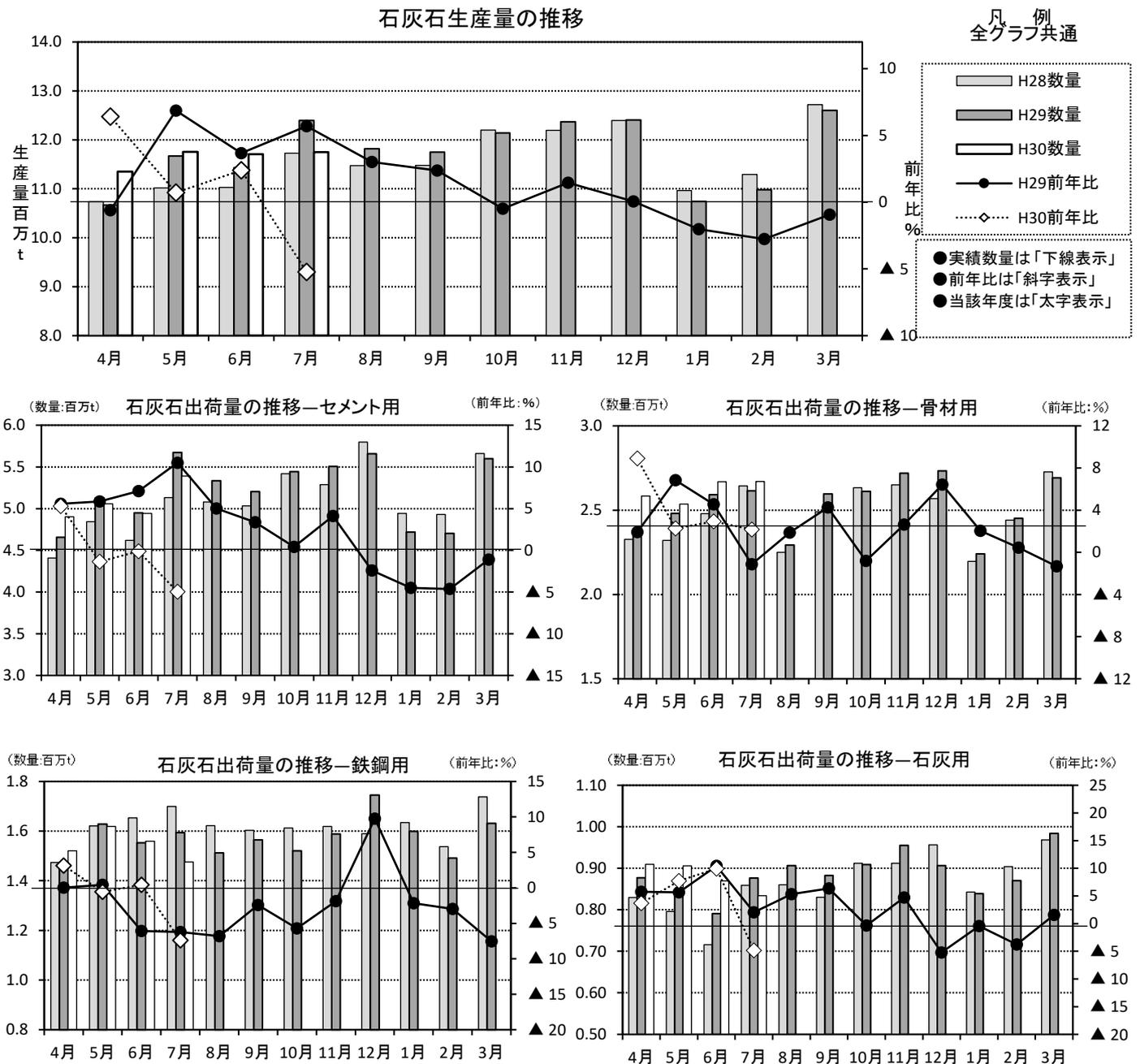


1. 石灰石の需給状況—平成30年7月(速報)

- ①生産量は11.7百万ト、対前年比▲5.2%、マイナスに転じた。
- ②出荷量は12.0百万ト、対前年比▲3.5%、マイナスに転じた。
- ③用途別では、
 - セメント用539万ト(▲5.0%)、3ヶ月連続のマイナス。
 - 骨材用267万ト(2.2%)、4ヶ月連続のプラス。
 - 鉄鋼用148万ト(▲7.4%、マイナスに転じた。
- ④輸出は42.8万ト(0.4%)、マイナスに転じた。

(注)数量及び前年比は下のグラフに表示していますが、詳細は「月例需給データ」を参照ください。



(注1)協会の石灰石需給統計は経済産業省統計に協会会員連続統計を加味して算定。また、「石灰用」は会員統計より推計算定の上、経産省統計「その他用」より分離表示している。
 (注2)速報値は当協会会員統計(実績値)より推計算定している。

2. 石灰石需要家業界の需給状況—平成30年7月

■セメント

- ①生産量は520万トﾝ(▲5.3%)、3ヶ月連続のマイナス。
- ②国内販売量は361万トﾝ(▲0.3%)、2ヶ月連続のマイナス。
- ③輸出は86.5万トﾝ(▲17.7%)、4ヶ月連続のマイナス。

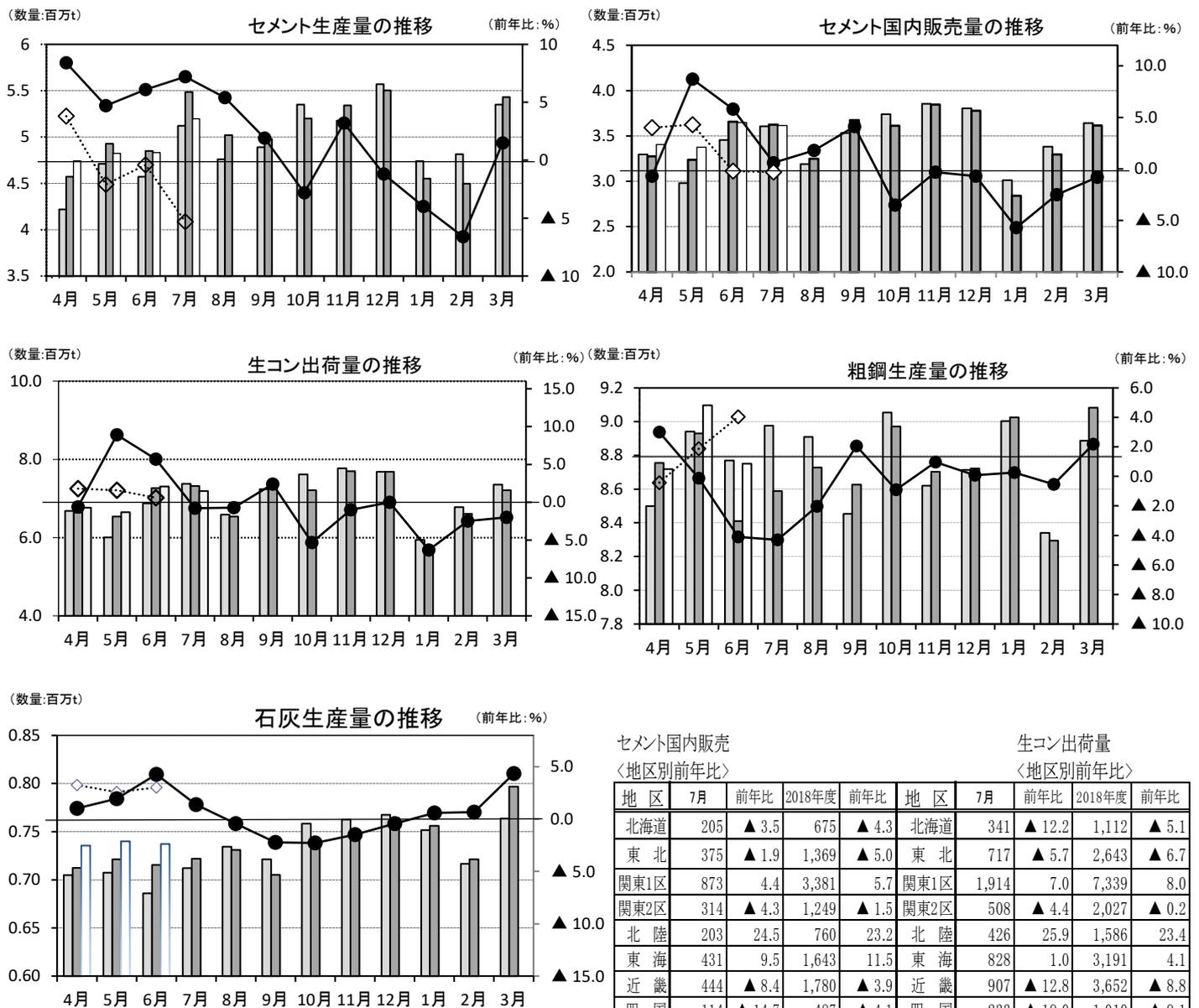
■生コン

- ①出荷量は719万m³(▲1.8%)、マイナスに転じた。

■鉄鋼

- ①粗鋼生産量は875万トﾝ(4.0%)、2ヶ月連続のプラス。

(注)数量及び前年比は下のグラフに表示していますが、詳細は「月例需給データ」を参照ください。



セメント国内販売 〈地区別前年比〉				生コン出荷量 〈地区別前年比〉					
地区	7月	前年比	2018年度	前年比	地区	7月	前年比	2018年度	前年比
北海道	205	▲3.5	675	▲4.3	北海道	341	▲12.2	1,112	▲5.1
東北	375	▲1.9	1,369	▲5.0	東北	717	▲5.7	2,643	▲6.7
関東1区	873	4.4	3,381	5.7	関東1区	1,914	7.0	7,339	8.0
関東2区	314	▲4.3	1,249	▲1.5	関東2区	508	▲4.4	2,027	▲0.2
北陸	203	24.5	760	23.2	北陸	426	25.9	1,586	23.4
東海	431	9.5	1,643	11.5	東海	828	1.0	3,191	4.1
近畿	444	▲8.4	1,780	▲3.9	近畿	907	▲12.8	3,652	▲8.8
四国	114	▲14.7	487	▲4.1	四国	233	▲19.0	1,010	▲9.1
中国	179	▲16.1	763	▲8.4	中国	341	▲15.9	1,449	▲10.2
九州	402	2.0	1,612	1.6	九州	792	3.4	3,115	▲0.4
沖縄	75	▲11.8	323	4.4	沖縄	183	▲5.9	782	7.8
全国	3,614	▲0.3	14,043	1.8	全国	7,189	▲1.8	27,905	0.5

(注)セメント(含む速報値)はセメント協会、生コンは全生連、粗鋼・石灰は経産省統計による。粗鋼の速報値は鉄鋼連盟による。